



## 新型インフル対策行動計画を策定

### 町や医療機関の取り組み定め

今月の担当

保健師  
大西 里香

地域福祉センター健康推進係  
(☎52-3333)

新型インフルエンザは、毎年流行を繰り返すインフルエンザとは全く異なるウィルスによるインフルエンザで、発生するとほとんどの人が免疫を獲得していないため、世界的な大流行となり、大きな健康被害とこれに伴う社会的影響をもたらすことが懸念されています。

そこで、町では、平成25年4月に施行された新型インフルエンザ等対策特別措置法に基づき「置戸町新型インフルエンザ等対策行動計画」を策定しました。これは、国や道が作成した新型インフルエンザ等対策行動計画に基づく町の行動計画に位置付けられるもので、主な目的は感染拡大の抑制と、町民生活および町民経済の安定維持です。

計画では、新型インフルエンザの発生段階（未発生期・海外発生期・道内未発生期・道内発生早期・道内感染期・小康期）に応じて、町や医療機関が実施すべき事項などを定めています。町が実施すべき事項としては、次のようなものがあります。

- 町の実施体制の整備** 国が緊急事態宣言を行った場合は、置戸町新型インフルエンザ等対策本部を設置します。
- 情報提供・共有** 様々な方法を用いて、理解

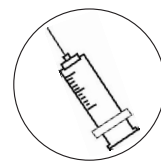
しやすい内容で迅速に情報提供します。

- 予防接種** 国が決定した対象者、接種順位等に基づいて住民接種を行います。
- 医療、町民生活・町民経済の安定確保等** 水の安定供給、生活関連物資等の価格の安定、援護が必要な方の生活支援、犯罪の予防や取り締まり等に協力します。

詳しくは置戸町ホームページに掲載していますので、ご覧ください。

.....

現在、11月から開始となる子どもや高齢者を対象としたインフルエンザ予防接種の予約を受け付けています。



予防接種とともに、感染防止にも心がけましょう。

＊＊手洗い、うがい、睡眠と休息、バランスのよい食事、咳（せき）エチケット、インフルエンザ流行期には外出を控えましょう＊＊

#### ■お悔やみ申し上げます

○森	弘	82歳	緑清園	9/10
○太田	儀春	83歳	境野親交	9/19
○菅野	昭一	87歳	北光第二	9/27

#### 人の動き

●世帯数	1,527 世帯 (- 2 世帯)
●人 □	3,145 人 (- 7 人)
●男	1,462人 (- 5 人)
●女	1,683人 (- 2 人)

平成26年9月30日現在( )内は8月末比

#### 編集後記

○この冬こそはたくさん滑りに行きたいと思い、久しぶりにスキー板を購入しました。広いゲレンデで自分の狙ったとおりのラインを思いっきりスピードを出して滑ると本当に気持ちが良いですし、ストレス発散にもなります。 (お)